

## < 子 ども 向 け の 講 座 >

### 夏休み 子ども民俗学

～ むかしの人が考えた世界のすがた ～

開 講 日：7月30日（火）

時 間：10:00～11:30

募 集 人 数：小学3～6年生 20人

受 講 料：無料

応 募 締 切：7月17日（水）<必着>

応募フォーム：<https://business.form-mailer.jp/fms/9b56bca5100341>



内容：私たちの社会で昔から伝えられてきた文化を「民俗（みんぞく）」と言います。毎日の暮らしや年中行事、仕事やお祭り、昔話や遊びなど、さまざまなことが「民俗」です。

今回は「世界」のお話をします。といっても世界地図の話ではありません。人間の住む「この世」と、神や仏、鬼などがある世界「あの世」の話です。

なぜ「お盆」には亡くなった人をおまつりするのでしょうか。

「熊野観心十界図（くまのかんしんじゅっかいず）」という絵を見ながら一緒に考えます。

講 師：浅川泰宏（共通教育科准教授）